

リアルな企業事例から新しいビジネスを創出する

～知って得する新事業開発・知財マネジメント～

研修のねらい・内容

中小企業者は競争力の強化はもとより、事業を継続させる戦略的な経営が求められています。そのような環境下、中小企業者においても知的財産の重要性は高まっており、より効果的な活用が必要とされています。

本研修では、リアルな事例を基にした仮想ストーリーからケーススタディを行い、これからのビジネスモデルに対応する重要なポイントや観点について考察するとともに、新しいビジネスモデルを創出する実習を行うことにより、事業開発・知財マネジメントについて学びます。

研修期間 2022年12月2日(金)

受講対象者

経営幹部、管理者

- ・ 新事業開発責任者となる方
- ・ 知財をビジネスに活用したい営業担当の方

持参物 パソコン

受講料 16,000円(税込)

会場 ビジョンセンター西新宿
東京都新宿区西新宿1-22-2
新宿サンエービル

定員 30名(先着順)

研修の特色

- ☑ 豊富な事例から成功・失敗リアルな事例を基にしたストーリーを通じてビジネス展開のポイントを学びます。
- ☑ ケースから想定される事業の発展策やリスクを想定し、とるべき施策の関係性について理解を深めます。
- ☑ 実際の技術からビジネスモデルを創出し、基本となるビジネス発展策や権利化の観点から踏まえた展開プランを作成できます。

月日	時間	科目	内容
12/2 (金)	9:50		事務連絡
	10:00 ～ 12:30	ビジネスに生かす知的財産活用	・ 特許権・実用新案権・商標権・意匠権のポイントや、身近な係争事例を紹介し、知的財産の活用方法を学びます。
		事例から学ぶ中小企業の課題と対策	・ 中小企業が直面する課題やリスクに関するケーススタディ及びディスカッションを実施し、実際の対処法を考察します。
		ビジネスモデルプロデュースのポイント	・ 自社商品開発を想定しビジネスモデルアイデアを検討するため、研修後半の演習の対象技術について準備します。
	13:30 ～ 17:00	事例から学ぶ中小企業の課題と対策	・ 新事業新商品を開発するケーススタディから、発想のヒントとビジネスモデルフォーマットの考え方を習得します。
		ビジネスモデルプロデュース演習	・ 講義内容を踏まえ、グループワークによりビジネスモデルアイデアを検討し、多様な意見から新事業アイデアを創出します。
グループ発表とまとめ		・ グループワークの内容について発表し、強みや知財を活かしたビジネスモデルになっているか、事業化における課題等、意見交換を行います。	

申込方法 以下のホームページよりお申込みください。

https://www.smri.go.jp/institute/online_training/course/ki772s0000008spi.html



講師(敬称略)

S-factory 代表
尾崎 典明 (おざき のりあき)

2004年九州工業大学大学院・工学研究科物質工学専攻修了。コンサルティング会社にて企業の新事業・新商品開発支援に携わる。2009年S-factory創業。企業に加え、自治体、NPO、スタートアップに対し支援を行う傍ら、官公庁等のアドバイザー等歴任。業種業態問わず、またその事業ステージによらず、それぞれの課題に応じた支援を実践。

ディスプレイ株式会社 代表取締役社長
桑原 良弘 (くわばら よしひろ)

コンサルティング会社で18年に渡り、新事業・新商品開発の提案・異業種連携・知的財産戦略業務に従事。2010年ディスプレイ株式会社設立。中堅製造業の顧問や地域支援機関、金融機関と連携し企業のビジネス開発支援を行っている。中小企業の経営・知財戦略に詳しく、INPIT発行「知財マネジメント教材」の制作にも携わる。

参加方法

- ・リアル会場での参加
(定員30名:先着順)

対象者

- 経営幹部、管理者
- ・新事業開発責任者となる方
- ・知財をビジネスに活用したい営業担当者の方

受講料

16,000円(税込)

持参物

- ・パソコン

申込方法・受講方法

QRコードから
アクセスしてご確認
ください



会場

ビジョンセンター西新宿
東京都新宿区西新宿1-22-2
新宿サンエービル



参加時のお願い

- ・受講者の皆様には、マスクのご持参とご着用をお願いいたします。スタッフはマスクを着用いたします。
- ・教室の広さに応じて受入れ人数を制限し、一定の間隔を空けた座席の配置等、過密な状態とならないように心掛けた研修運営を行います。
- ・施設内に設置されたアルコール消毒液での消毒および石鹸での手洗いにご協力ください。咳・くしゃみをする際は、「咳エチケット」にご協力ください。
- ・受講者の皆様には、会場に入られる際に検温を実施させていただきます。37.5度以上の発熱が確認された場合、受講をお断りさせていただきます。
- ・息苦しさ(呼吸困難)、強いだるさ(倦怠感)、高熱等の強い症状のいずれかがある場合や、発熱や咳など比較的軽い風邪の症状が続く場合は、ご受講をお控えくださいますようお願いいたします。
- ・感染拡大防止のため、感染が判明した場合には、所管の保健所や他の受講者等に対し氏名等の個人情報を提供させていただく場合がございますのであらかじめご了承ください。